

3期

2023年度 支援対象者のご紹介



石戸谷 由梨 (いしとや ゆうり)

国内最大級の女性&ノンバイナリーの方向けハッカソン
[Dots to Code] [代表] /
お茶の水女子大学

<https://dotstocode.studio.site/>

▶ プロフィール

性差別の体験から学び、安心して夜道を歩けるアプリ「あんしん夜道」を開発。ハッカソンで多数受賞し、2023年度「未踏IT人材発掘・育成事業」に採択。IT・ハッカソン・起業のジェンダーギャップを解消するハッカソン「Dots to Code」を来春開催予定。

▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

ITを武器にジェンダーギャップを解消し、自信と希望の芽を踏み潰さない社会にしたい。

▶ メッセージ

皆様のご支援により、ITを通じたジェンダーギャップ解消へとまた一步近づきました。その恩恵を社会に広げ、変革の瞬間を共有できるよう尽力します。心より感謝申し上げます。



郡司 日奈乃 (ぐんじ ひなの)

千葉大学大学院人文公共学府
博士後期課程[1年]

一般社団法人Spice [代表理事]

<https://hinano-gunji.studio.site/>

▶ プロフィール

1999年千葉県生まれ。専門は教育方法学(授業実践開発研究)。主権者教育や包括的性教育など、現代的な諸課題を踏まえた教科等横断的な授業・教材づくりについて実践的に研究を行う。子どもの意見表明権が保障された社会の実現を目指して活動し、千葉市子ども基本条例検討委員、子ども家庭庁有識者会議の委員を務める。

▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

日本の学校教育における包括的性教育の波及について取り組んでいます。多くの教員は教材研究に時間を割くことが出来ずにいます。教員が実践しやすい授業・教材を開発し配布することが、波及のきっかけになることを願い、活動します。

▶ メッセージ

皆様からお寄せいただいたご厚意は、日本の学校教育における包括的性教育の波及推進に係る活動に活用させていただきます。より多くの子どものために正しい知識を身に付けられるよう、尽力いたします。



芹ヶ野 瑠奈 (せりがの るな)

日本若者協議会
(環境政策委員会、ジェンダー政策委員会)

早稲田大学政治経済学部

<http://youthconference.jp>

▶ プロフィール

高校2年生の時に気候変動活動を開始。現在は気候変動やジェンダーに関する制度的問題を、政策提言などのアドボカシー活動を通して解決する活動を行なっている。2002年生まれ。早稲田大学政治経済学部3年。

▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

気候変動問題とジェンダーギャップの問題を政策面から解決したい。そのために、周りを巻き込みながら自分のアドボカシー活動に専念し、成果を出しながら理想の政治家像に近づきたい。

▶ メッセージ

皆様の期待を裏切らないよう、いただいたご支援は2倍、10倍にして返したいと思います。良い成果発表ができるよう、一生懸命に努めていきます！



鶴田 七瀬 (つるた ななせ)
一般社団法人ソウレッジ [代表理事]
<https://sowledge.org/>

▶ プロフィール

2019年に「性教育への最初の1歩を届ける」ソウレッジを設立。2022年3月には、避妊薬と性知識を届けるためのクラウドファンディングで2363人から2182万円を集めた。(CAMPFIRE寄付型で史上最高額・最多支援者数を更新)現在は22病院と連携し、避妊薬の無償提供を行っている。Forbes 30 under 30 2021受賞。

▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

医療制度を変化させるまでの期間、医療支援を届けていけるくらいの資金を集めるための元手として使います。今回の100万円の資金では合計5000万円の資金を集めることを目指します。

▶ メッセージ

性教育や避妊薬がなくて、不安な夜を過ごす女の子をなくしたいです。ぜひ応援していただけたらありがたいです！よろしくお願いします！



富永 華衣 (とみなが はなえ)
首都圏青年ユニオン [執行委員]
[https://instagram.com/syutokengakusei_union?
igshid=MXZ1MXdqZz2nd2Q5bA==](https://instagram.com/syutokengakusei_union?igshid=MXZ1MXdqZz2nd2Q5bA==)

▶ プロフィール

私は今労働組合で働いており、主に学生や若者の労働運動を指揮しています。また、労働運動と市民運動の連帯を意識し、フェミニズムや反貧困運動、反戦運動などにも積極的に関わり、オンライン署名を集めたり、イベントを開催したり、制度要請を行ったりしています。

▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

労働組合と言えば“おじさん”ばかりのイメージもありますが、私はそのようなイメージを払拭し、学生や若者に労働組合や労働運動が有意義で必要不可欠で、かつカッコいいものだという認識を広めたいと思っています。

▶ メッセージ

労働運動の意義を十分に伝えるには、見え方が非常に重要です。これからの運動を担う若者たちに運動の魅力伝えるべく、支援金を有効に活用できるよう頑張りますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



中村 涼香 (なかむら すずか)
KNOW NUKES TOKYO [代表] / 上智大学
<https://www.know-nukes-tokyo.com>

▶ プロフィール

2000年長崎生まれ、23歳。上智大学在学中。高校時代から被爆地長崎を拠点に核兵器廃絶を求める平和活動に参加。2021年に「KNOW NUKES TOKYO」を設立し、「ICAN」パートナーとして核兵器禁止条約を推進。持続可能で搾取しないアクティビズムを実現するために反核運動を自らの生業にすることを目指している。

▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

持続可能で搾取しないアクティビズムを実現するために反核運動を生業にすること。

▶ メッセージ

「核兵器のない世界」という大きすぎる目標に取り組むことは時に果てしない道のりで孤独を感じますが、皆さんにお力添えをいただき経済的な側面だけでなく、精神的にとても心強く思います。心より感謝申し上げます。



原田 いくみ (はらだ いくみ)
一般社団法人ハウリング [代表理事]
<https://howling1414.wixsite.com/my-site-2>

▶ プロフィール

ネグレクト・生理の貧困・発達障害・不妊治療を経験してマイノリティ視点の発信をはじめ。誰もが安心できるジェンダーギャップのない社会を目指し、一般社団法人ハウリングを立ち上げる。若者の投票率を上げる為のイベントや多様性の理解を広める市民活動をする中で政治分野の大切さを感じ、2022年市議会議員選に挑戦するも次点で落選。

▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

選挙に出ると決めてから多くの壁がありました。今社会にある「マイノリティが選挙に挑戦できない理由」を可視化し、打開したい。女性をはじめマイノリティが安心してチャレンジできる方法と当選できる地盤を作りたいと考えています。

▶ メッセージ

貴重な機会をありがとうございます。先に選ばれた先輩たち同様、ジェンダーギャップ解消を実現するために全力で取り組みます。